

## 狭小店舗向けのスリムタイプ什器

狭くなりがちな都市型の店舗に、より多くのお客さんを誘導して店内を安心かつゆとりをもってスムーズに回遊して頂く為に奥行きをコンパクトにした効率性重視の什器を提案します。

## 規格色

ベーシックカラー2色を規格設定しました。(キックプレートの色を基準としています。)



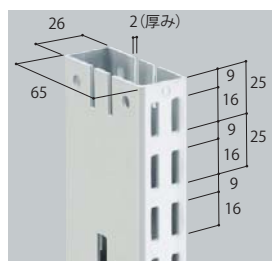
1: ホワイト〈WH〉



2: グレー〈D8〉

※カラー画像はKZシリーズの画像です。

## 柱構造



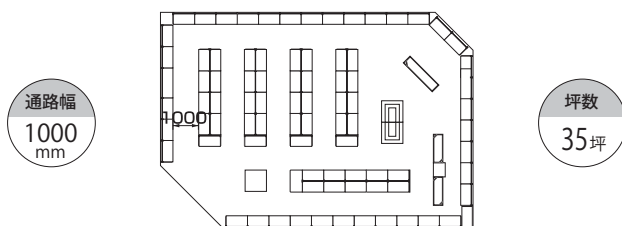
26×65角のスリム柱を採用。



3: ブラック〈AK〉

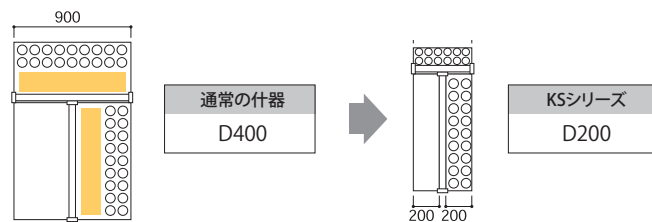


## 通常什器のレイアウト陳列



## 通常ユニットとの比較

陳列の最小奥行きを200mmに設定し、棚板の奥にあるデッドスペースをなくしました。



## A 棚数を増やす。

同じ坪数の店舗に同じ通路幅でKSシリーズを設置した場合

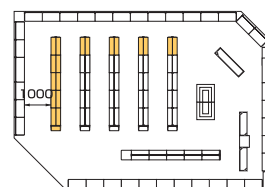
POINT 商品の種類を充実させます。

店舗面積が同じ場合、4島が5島に、フェイス数では19フェイス増やせます。

坪数  
35坪

通常幅  
1000mm

19フェイス増



## B 通路幅を考える。

同じ坪数の店舗に同じ数のKSシリーズを設置した場合

POINT ゆったりとした店舗作りができます。

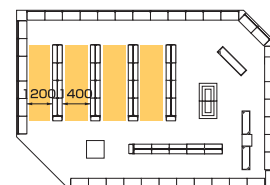
通路幅が広くなり店内にゆとりができることで、圧迫感がなくなり、回遊性も向上します。

坪数  
35坪

通常幅  
1000mm



通路幅  
1200mm~1400mm



## C 狭小店舗に。

35坪の場合と同じ数の什器を同じ通路幅で設置した場合

POINT 小さな物件もOPEN可能に。

フェイス数が同じ状態で、必要な店舗面積は23%削減できます。小さくて出店できなかった物件もOPENできるようになりました。

通常幅  
1000mm

坪数  
35坪



77%縮小  
27坪

